

「こっち、こっち！」

わらべうたあそびの「あぶくたつた」を楽しんでいる2歳児の子どもたち。鬼との言葉のかけ合いがおもしろくて目をキラキラ輝かせています。

トントン！ 何の音？

風の音。 あー、良かった！

トントン！ 何の音？

おおかみか 歩いてきた音。

子どもたちは、おおかみにつかまらないように歓声を上げて逃げ出します。

こっち、こっち！ 友だちとかかわってあそぶ楽しさが、子どもたちのうれしそうな笑顔から伝わってきました。

早く、早く！

つかまらんで良かったね。

またしようよ。

「忘れられない思い出」

おかあさんとあそびに行くのを楽しみにしていた朝のことです。

「……。」

Dちゃん、おはよう。 ママね、本当は、今日お休みだったんだけど、急に仕事に行かなきゃになったん。今度またあそびに連れてってあげるから、今日は保育所に行こうね。ごめんね……。

おかあさんと一緒に保育所へ向かう車の中で、だんだん元気がなくなってきた2歳児のDちゃん。

「パパは？」

「パパもお仕事だよ。」

「今日行きたくない。」

「ママはお仕事終わったらすぐ迎えに来るよ。」

Dちゃん、おはよう！ 待ってたよ。……おかあさん、Dちゃんのこと大丈夫ですよ。安心してお仕事に行ってくださいね。

目に涙を浮かべて登所したDちゃんを先生は温かく迎えてくれました。

先生の言葉が、うれくて車の中でずっと涙が止まらなかったんです。……今でも、あの時のことを思い出すと、涙が出そうになるんです。

ピルピル

30年以上前の保育所での思い出を時折、声を震わせながら話して下さったおかあさんの言葉が胸に染みしました。